

カルナフリ上水道整備計画【バングラデシュ】

施策所管局課 国別開発協力第二課
 評価年月日 平成 29 年 4 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	バングラデシュ
(2) 案件名	カルナフリ上水道整備計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日, 供与条件などを含む	<p>チッタゴン市において上水道施設を整備することにより, 民生・産業用の水供給の増大を図り, もって地域住民の生活環境の向上及び投資環境の改善を図るもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土木工事 ・ 資機材調達 ・ コンサルティングサービス <p>ア 閣議決定日: 平成 18 年 6 月 22 日 イ 供与限度額: 122.24 億円 ウ 金利: 0.01% エ 償還(据置)期間: 40(10)年 オ 調達条件: 一般アンタイト</p>
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会ニーズの現状</p> <p>本事業計画当初, チッタゴン市における上水道普及率は 48%, 浄水生産能力は 168,000m³/日であるのに対し, 水需要は 328,000m³/日であったため, 地域によっては 1 日数時間の給水しか受けられず, 上水道の整備により水供給の増大を図る必要があった。現在の水需要は 586,000m³/日であり, 2020 年には 668,000m³/日, 2025 年には 798,000m³/日に増大することが見込まれており, 現在も本事業に関する社会的ニーズは変わらない。</p> <p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>一部用地取得遅延による遅れが発生したが, 現在事業は順調に進められており, 導水管敷設, 配水池の建設等は完了し, 2016 年 11 月から部分稼働を開始しており, 2017 年 6 月に事業完成見込み。</p>
(2) 今後の対応方針	<p>本件に関する社会的ニーズに変化は見られず, 事業完成後は当初予定どおりの効果が見込まれ, 事業進捗を妨げていた要因は解決しており, 貸付け最終段階であることから, 引き続き支援を継続していく。</p>
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html) ・ 国際協力機構の案件検索 (http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・ 国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・ そのほか国際協力機構から提出された資料